

【第6期】 第5回 安曇野市障害福祉運営委員会（令和5年度）会議概要

- 1 審議会名.....第5回安曇野市障害福祉運営委員会...
- 2 日 時.....令和6年2月8日 午後1時30分から午後2時30分まで
- 3 会 場.....安曇野市役所 会議室301
- 4 出席者.....内田彰克委員、山崎佳宏委員、平林洋樹委員、高橋喜博委員、尾曾ほかり委員、
荻野夕子委員、片岡啓之委員、荷見弘美子委員、中村豊江委員、藤田里子委員、
小林紳一委員
- 5 市側出席者.....甕福祉部長、太田障がい者支援課長、(支援給付担当) 関係長、草間係長、
宮澤係長、(障がい福祉担当) 古畑係長
- 6 公開・非公開の別.....公開
- 7 傍聴人.....0人 記者.....0人
- 8 会議概要作成年月日.....令和6年2月8日

協 議 事 項 等

◎会議概要

1 開 会

会長・副会長欠席により、安曇野市障害福祉運営委員会設置要綱第10条第1項により内田委員が会長代理として承認された。

2 あいさつ 内田会長代理

3 自己紹介 令和6年1月異動職員の自己紹介

4 協議事項 内田会長代理により進行。

第5回安曇野市障害福祉運営委員会では以下の内容について協議した。

- (1) 第4期安曇野市障害者基本計画案について第7期安曇野市障害福祉計画案、
第3期安曇野市障害児福祉計画案について

事務局より説明。

<意見・質疑共になし>

- (2) 第4期安曇野市障害者基本計画、第7期安曇野市障害福祉計画、第3期安曇野市
障害児福祉計画の進捗管理について

事務局より説明

<意見・質疑>

委 員：進捗管理については、計画に対し誰が行いいつまでに行うのか、予算の状況
など一覧表で提示していただきたい。また、進捗管理をチェックする場合、
どのような形で行うのか。

事務局：進捗管理は事務局で行う予定、予算については令和6年度予算はこれから
議会上程する予定ではあるが、進捗管理の報告は安曇野市障害福祉委員
会で行い、委員よりご意見・助言をいただく予定。また、ご要望のあった
資料は次回の進捗管理の報告時にお示しする。

委員：この安曇野市障害福祉運営委員会の委員構成は、障害者の関係者（当事者）の参加が非常に少ないと感じているがどうか。

事務局：ご意見として伺い検討したい。

本日が、第4期安曇野市障害者基本計画、第7期安曇野市障害福祉計画、第3期安曇野市障害児福祉計画策定に関する締め括りの安曇野市障害福祉運営委員会であるため、出席委員全員より感想・意見を伺った。

- ・進捗管理についての会議はいつか（委員の任期満了（令和7年1月22日）前に開催する予定を事務局説明）。
- ・このような会議に参加したおかげで、障害者・事業者に関する見聞が広がったと共に、情報が共有できた。
- ・障害者の事業所を運営している。法律に基づき事業展開をしているが法律ではカバーできない部分を行政等でフォローされたい。
- ・小さい声を拾いあげて欲しい。
- ・パーキングパーミットの制度があるが、制度が出来た頃と現在の駐車場事情は改善されていない、パーキングパーミットは必要ではないと思われる者も利用しているように感じている。（パーキングパーミットは全国統一の内容による制度ではなく、都道府県により内容は異なる。また、この制度は、障がい者に限らず、高齢者・妊娠されている者も利用できるように対象が広く定められている旨を委員が説明）。
- ・計画にユニバーサルデザインについて触れているが、車椅子を必要としている身としては、公共の施設については問題ないように感じている。しかし民間施設の特にトイレ利用に関しては苦勞している状況で、整備を進めて欲しい。
- ・放課後デイサービスを実施しているが、放課後という言葉で常に学校に通っている児童が対象と混乱を招いている事例がある。誰もが利用できるようにして欲しい（学校に通える者が対象と考えているが、個々の実情等も考慮し、利用の決定を行っている。旨を事務局説明）。
- ・障害を持っている子供が歳を重ね、親亡き後の事が心配。
- ・このような会議の機会があり、委員の苦勞している点、工夫している点を聞くことができた。

5 その他について

特にない旨説明

6 福祉部長あいさつ

以上